

『人生100年安心プラザ』 ライフプランコンサルティングのご案内

ライフプラン・ライフイベントの備えとして

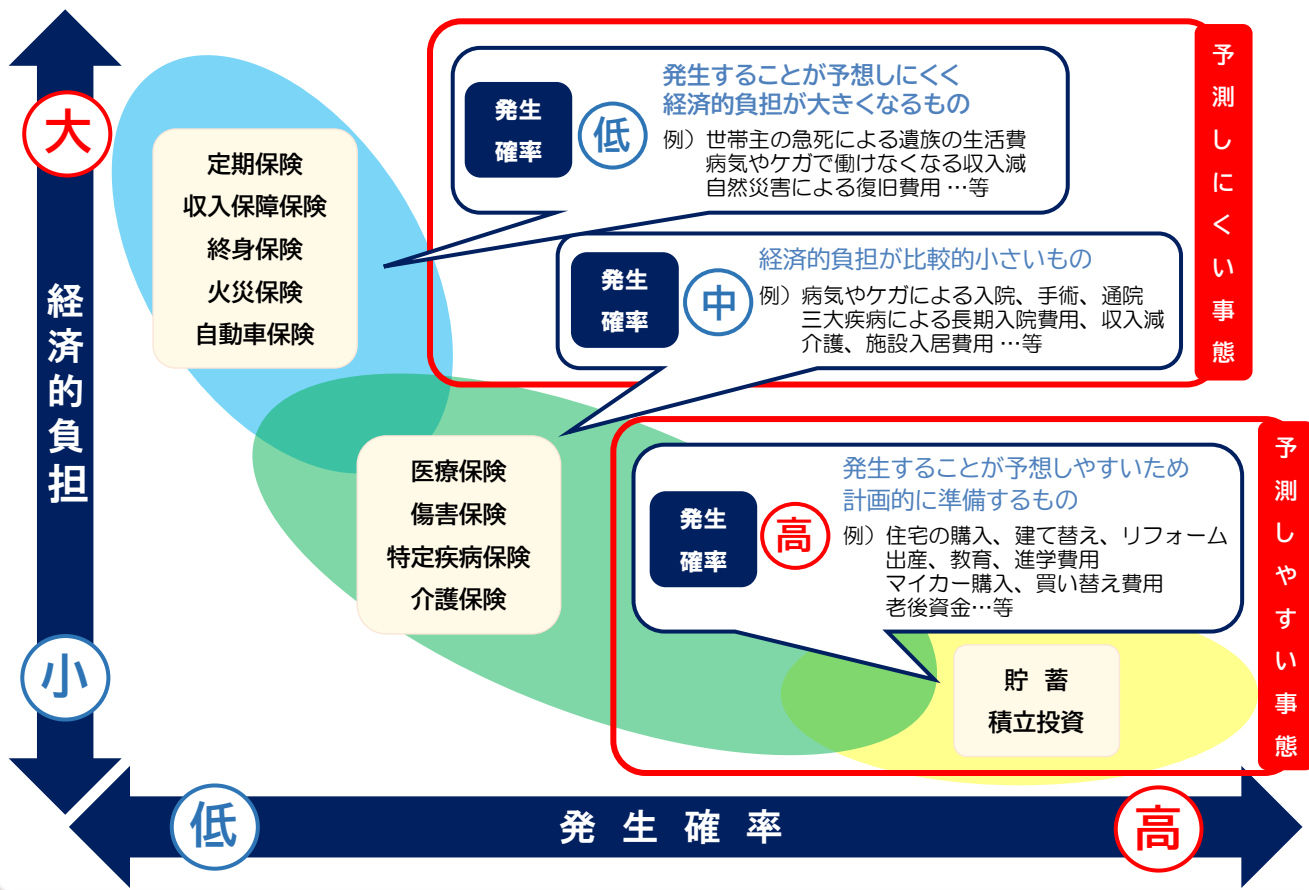
「**生命保険**」「**損害保険**」「**貯蓄・積立投資**」を3点セットで考えてみませんか？

「人生100年安心プラザ」では、お客さま一人一人のライフサイクルに応じて、「**生命保険**」「**損害保険**」「**貯蓄・積立投資**」をワンストップでご提案し、定期的なフォローアップを通じて、お客さまの人生100年時代を末永くサポートいたします。

■ 三井住友トラスト・ライフパートナーズ株式会社は、2021年12月20日より、三井住友信託銀行株式会社から委託を受け、**金融商品仲介業を開始いたしました**。従来の「保険」や「預金商品」（銀行代理業）に加え、投資信託による「資産運用・資産形成」も含めた総合的なコンサルティングをご提供いたします。

❖ ライフイベントには「**将来予測しにくいもの**」と「**将来予測しやすいもの**」があります。その「発生確率」と「**経済的負担の大きさ**」に応じて「**生命保険**」「**損害保険**」と「**貯蓄・積立投資**」を適切に組み合わせるのが**資産形成のポイント**です。

ライフイベントとして生じてくるリスクの種類（負担と発生確率）



人生100年安心プラザからの「マネープラン」のご案内

■人生100年時代、退職後の老後資金について、お客さまのライフプランに沿った資金準備をスタートしていただくために、退職時の目標積立額に基づき、毎月の積立額を算出するツール『play with PENSION PLAN』をご用意しています。

❖老後資金というと、金融庁レポートで話題となった「2,000万円問題」が思い浮かびますが、お客さま毎に収入や支出、ライフスタイルは様々であり、一律に2,000万円を目標積立額とすればよい訳ではありません。

❖まずは、老後に必要な資金をイメージいただき、そのために必要な毎月積立・運用していく金額を算出し、お客さまのライフプランを踏まえての「マネープラン」をご提案いたします。

退職後の生活は、「現役時代の生活費の7割程度の所得（公的年金の給付や現金預金からの引き出しなども含めた資金総額）が必要」と言われています。

公的年金で概ね現役時代の5割程度の所得が得られるとすれば、その差2割が積立目標と考えることもできます。

その他、積立期間・取崩期間の想定利回りや公的年金の繰り下げ等の要因を加味したシミュレーションも可能です。

■シミュレーション結果はレポートとしてご提供いたします。

